

平成 30 年度

「基礎学力調査」

— 結果の概要 —

平成 30 年 7 月
石川県教育委員会

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の対象等	1
(1) 児童生徒に対する調査	
(2) 教員に対する調査	
3 調査の日時	2
[本書における留意事項]	3

II 調査結果

1 教科に関する調査結果	4
《小学校第4学年 国語》	4
《小学校第4学年 算数》	6
《小学校第6学年 社会》	8
《中学校第3学年 社会》	10
《中学校第3学年 英語》	12
2 質問紙調査結果	14
《小学校第4学年》	14
《小学校第6学年》	18
《中学校第3学年》	20
《小学校教員》	22
《中学校教員》	24

I 調査の概要

1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況，及び学習・生活状況について把握・分析し，学校における児童生徒への指導の改善を図る。併せて，教員の指導状況等を把握し，指導法の改善に役立てる。

2 調査の対象等

(1) 児童生徒に対する調査

○ 教科に関する調査

全公立小・中学校における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

ただし，調査の集計・分析については，各学校対象学年から無作為に1学級ずつを抽出して行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施校数	205校	205校	85校
実施児童生徒数	9,639人	9,686人	9,860人
対象教科	国語・算数	社会	社会・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

○ 質問紙調査

教科に関する調査における集計・分析の抽出学級（各学校対象学年1学級）の児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	4,462人	4,974人	2,509人
調査の内容	学習に対する意識や家庭学習，生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問紙調査

抽出した小・中学校における教員を対象に調査した。

区 分	小 学 校	中 学 校
実 施 校 数	70 校	33 校
実 施 教 員 数	1,100 人	689 人
調 査 の 内 容	授業における指導状況等に関する内容	

3 調査の日時

平成 30 年 4 月 16 日 (月)

区 分	時限	小学校第 4 学年	小学校第 6 学年	中学校第 3 学年
教科に関する調査	1 限	国語 (40 分)	社会 (40 分)	社会 (45 分)
	2 限	算数 (40 分)		英語 (45 分)
質 問 紙 調 査	提出日までに、各学校の状況に応じて実施			

到達状況について

正答率の状況により，児童生徒の到達状況を次のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90% を上回っている場合	◎：良好である
80%～90% の場合	○：概ね良好である
70%～80% の場合	◇：基準に到達している
60%～70% の場合	▽：十分とはいえない
60% を下回っている場合	▼：不十分である

※ 正答率とは，全問題数に対する正答と準正答（内容的に正答に近く，概ね身に付けていると判断できる解答）を合計した数の割合のことをいう。

II 調査結果

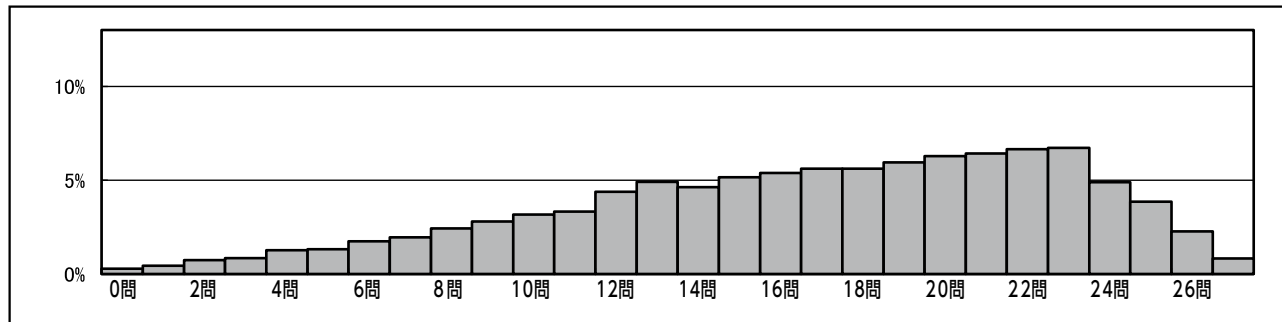
1 教科に関する調査結果

《小学校第4学年 国語》

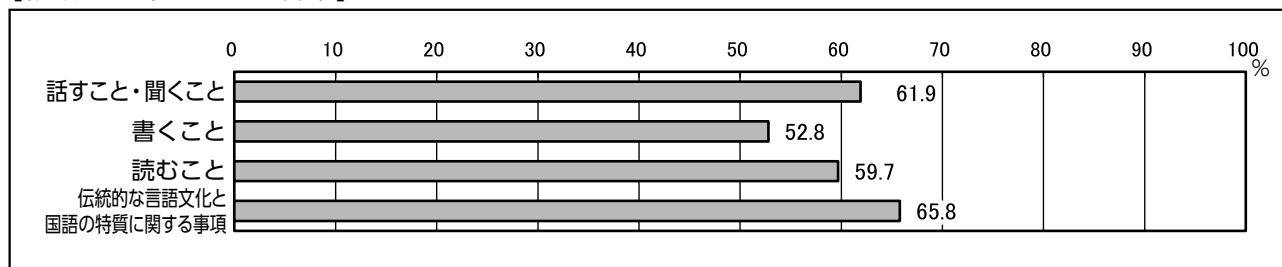
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,451人	61.7%	16.7問／27問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 七②	漢字の書き取り (歩く)	89.1
2 七③	漢字の読み (下る)	87.5
3 二4	目的に応じた読書	83.8

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 八1内容	目的に応じて適切に書く (内容)	30.6
2 一2	聞き方の工夫	30.8
3 二2	説明的文章の内容理解と活用	30.8

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1 八2	間違いを正す	23.5
2 一2	聞き方の工夫	20.6
3 八1	文章全体における段落の役割, 目的に応じて適切に書く, 句読点を正しく使用する	19.3

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【話すこと・聞くこと】

- ◇：目的に応じて, 理由や事例を挙げながら筋道を立てて話すこと [一1]
- ▼：話の中心に気を付けて聞き, 分からない点や確かめたい点を質問すること [一2]

【書くこと】

- ◇：自分の考えが明確になるように書くこと [八1]
- ▼：文章の間違いなどに気付き, 正すこと [八2]

【読むこと】

- ：目的に応じて, いろいろな本や文章を選んで読むこと [二4]
- ▼：目的に応じて, 中心となる語や文を捉えて文章を読むこと [二2]

【※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ▽：文を構成する主語と述語の照応関係を捉えること [三4]
- ▼：指示語の果たす役割を理解し, 使うこと [三1]

【各設問の正答率等】

小学校第4学年（国語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点					割合（％）			
			国語への 関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能	正答率	正答	準正答	誤答
一	話すこと 聞くこと	話し方の工夫		○			76.6	76.6	0.0	23.0	0.4
		聞き方の工夫	○	○			30.8	23.9	6.9	48.6	20.6
		司会の役割		○			74.8	72.4	2.3	23.9	1.4
		話し方の工夫	○	○			65.4	58.7	6.7	27.1	7.4
二	読むこと	1① 説明的文章の内容理解	○			○	80.7	80.7	0.0	15.5	3.8
		1② 説明的文章の内容理解	○			○	62.3	62.3	0.0	28.4	9.3
		2 説明的文章の内容理解と活用				○	30.8	30.8	0.0	50.0	19.2
		3 段落相互の関係				○	40.7	40.7	0.0	54.0	5.3
		4 目的に応じた読書	○			○	83.8	83.8	0.0	12.4	3.8
三	※	1 指示語				○	42.1	42.1	0.0	49.8	8.1
		2 国語辞典の使い方				○	46.5	46.5	0.0	41.7	11.8
		3 国語辞典の使い方				○	58.5	58.5	0.0	36.2	5.3
		4 主語と述語の照応関係	○			○	69.7	69.7	0.0	24.5	5.8
四	※	修飾と被修飾の関係				○	56.0	56.0	0.0	39.9	4.1
五	※	① ローマ字の書き(なまえ)				○	58.5	58.5	0.0	30.5	11.0
		② ローマ字の読み(hyaku)				○	56.6	56.6	0.0	29.8	13.6
		③ ローマ字の読み(gakki)				○	77.1	76.5	0.6	11.7	11.2
六	※	筆順(年)				○	62.1	62.1	0.0	34.5	3.4
七	※	① 漢字の書き取り(写真)				○	83.2	83.2	0.0	13.8	3.0
		② 漢字の書き取り(歩く)				○	89.1	89.1	0.0	7.5	3.3
		③ 漢字の読み(下る)				○	87.5	87.2	0.2	9.5	3.0
		④ 漢字の読み(毛筆)				○	68.7	68.7	0.0	27.1	4.3
八	書くこと	1条件 文章全体における段落の役割(条件)	○		○		70.4	67.9	2.5	10.3	19.3
		1内容 目的に応じて適切に書く(内容)			○		30.6	30.6	0.0	50.1	19.3
		1表記 句読点を正しく使用する(表記)			○	○	43.8	43.8	0.0	36.9	19.3
		2 間違いを正す			○		59.0	58.5	0.4	17.5	23.5
		3 手紙の表書きの書き方			○	○	60.2	60.2	0.0	29.1	10.7

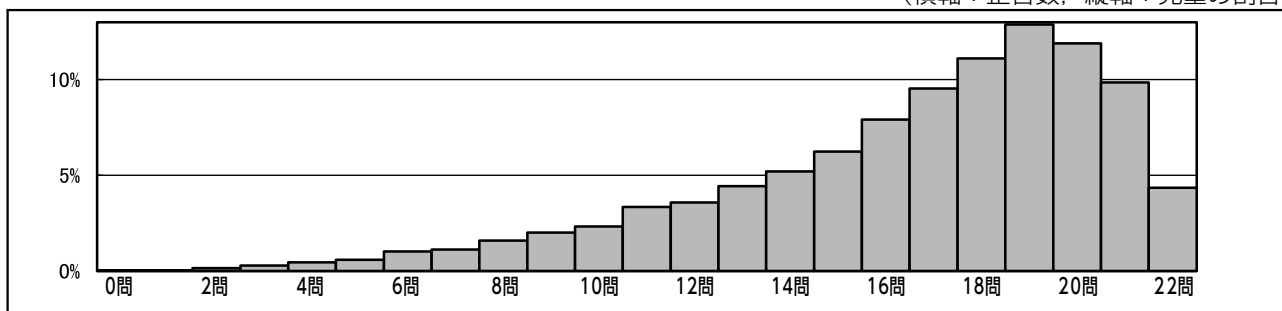
※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

《小学校第4学年 算数》

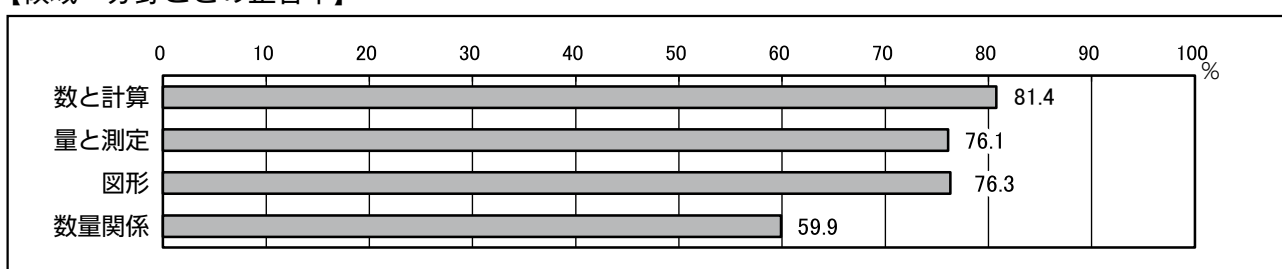
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,458人	75.1%	16.5問／22問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1) 波及的繰り上がりのある加法計算	96.0
2	1(3) 余りのある除法計算	95.8
3	1(4) 整数－分数	92.7

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	8(2) グラフの読み取りを根拠とした正しくない理由の説明【理由】	25.0
2	6(2) 帰納的な考え方をういたきまりの読み取り【事実】	55.9
3	7 除法の式の意味理解	61.3

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	6(2) 帰納的な考え方をういたきまりの読み取り【事実】	12.9
2	8(2) グラフの読み取りを根拠とした正しくない理由の説明【理由】	8.1
3	3(2) 正方形の作図	5.6

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

<p>【数と計算】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎：基本的な四則計算をすること〔1(1)3(4)〕 ▼：帰納的な考え方をういてきまりを読み取ること〔6(2)〕 <p>【量と測定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎：長さの単位の関係を理解すること〔2(3)〕 ▽：複数の条件全てに当てはまる時間を判断すること〔5(1)〕 <p>【図形】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○：長方形の辺と円の直径を関連付けること〔5(3)〕 ◇：条件に当てはまる図形の判断をすること〔3(1)〕 <p>【数量関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽：思考モデルから解決方法を読み取り、他の場合へ適用すること〔5(4)〕 ▼：グラフの読み取りを根拠として正しくない理由を説明すること〔8(2)〕
--

{ } 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第4学年（算数）

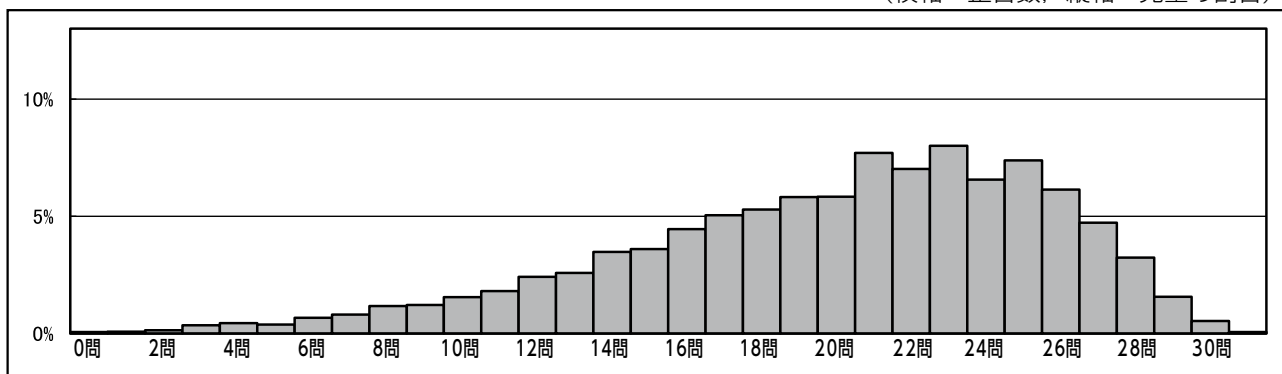
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合（％）				
			算数への 関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能 数量や図形についての	知識・理解 数量や図形についての	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答
1	数と計算	波及的繰り上がりのある加法計算			○						
		波及的繰り下がりのある減法計算			○		89.0	89.0	0.0	10.4	0.6
		余りのある除法計算			○		95.8	95.8	0.0	3.6	0.6
		整数－分数			○		92.7	92.7	0.0	6.6	0.7
		小数－整数			○		83.7	83.7	0.0	14.9	1.4
2	数と計算	数の相対的な大きさ			○		76.9	76.9	0.0	22.5	0.6
	数と計算	数直線上に表示された分数の大きさ			○		74.2	74.2	0.0	23.8	2.0
	量と測定	長さの単位換算			○		91.8	91.8	0.0	7.8	0.4
	数と計算	分数の意味と表し方			○		78.2	78.2	0.0	21.4	0.4
	数量関係	二つの数量の倍関係		○			66.7	66.7	0.0	32.8	0.5
3	図形	図形の構成			○		72.9	72.9	0.0	26.3	0.8
	図形	正方形の作図			○		75.3	75.3	0.0	19.1	5.6
4	量と測定	任意単位による測定方法の選択	○			○	74.1	74.1	0.0	24.6	1.3
5	量と測定	複数の条件全てにあてはまる時間の判断	○	○			62.3	62.3	0.0	35.5	2.2
	数と計算	題意に即した余りの適切な処理の説明【方法】	○	○			74.5	10.5	64.0	20.2	5.3
	図形	長方形の辺と円の直径の関連付け		○		○	80.6	79.4	1.2	17.4	2.0
	数量関係	思考モデルから解決方法を読み取り、他の場合への適用	○	○			64.6	64.6	0.1	32.7	2.7
6	数と計算	題意を捉えた式の表現			○		78.0	78.0	0.0	18.9	3.1
	数と計算	帰納的な考え方をういたきまりの読み取り【事実】		○			55.9	53.0	2.9	31.2	12.9
7	数量関係	除法の式の意味理解	○			○	61.3	61.3	0.0	36.0	2.8
8	数量関係	棒グラフの読み取り	○			○	82.1	82.1	0.0	13.3	4.6
	数量関係	グラフの読み取りを根拠とした正しくない理由の説明【理由】		○			25.0	9.2	15.9	66.9	8.1

《小学校第6学年 社会》

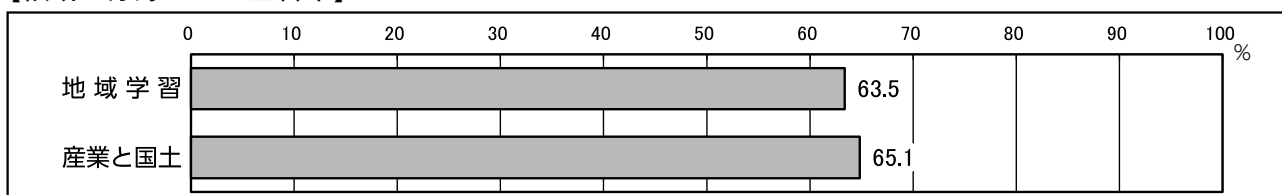
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,975人	64.4%	20.0問／31問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	4(2)B	沖縄県の伝統的な家屋(特色)	93.1
2	2(1)②	世界の主な大陸(オーストラリア大陸)	91.6
3	1(1)②	石川県の交通(小松空港)	91.6

【正答率の低い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	5(3)③	学習問題の設定	2.4
2	6(2)B	県と市町の取組(安定した供給)	10.5
3	6(2)A	県と市町の取組(県の浄水場の広がり)	21.7

【無解答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	無解答率
1	6(2)B	県と市町の取組(安定した供給)	34.5
2	6(3)	節水の工夫	27.7
3	6(2)A	県と市町の取組(県の浄水場の広がり)	27.7

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

[地域学習]

- ：地図帳を活用して、我が国の位置と領土について調べ、我が国の国土のようすについて理解すること〔2(2)①〕
- ：観察・調査活動の方法について考えること〔3(1)〕
- ：地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事を保存・継承するための工夫や努力について、資料を基に選択・判断したりすること〔3(2)①〕
- ▼：資料から読み取った情報を基に社会的事象の相互の関連や役割等を考察し、適切に表現すること〔6(2)〕

[産業と国土]

- ：国土の環境が人々の生活と密接な関係をもっていることについて、資料を基に考察したことを適切に表現すること〔4(2)〕
- ▼：遠洋漁業の生産量減少の理由について、資料を基に考察したことを適切に表現すること〔5(3)②〕
- ▼：資料を適切に関連付けて学習問題として表現し、解決の見通しをもつこと〔5(3)③〕

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第6学年（社会）

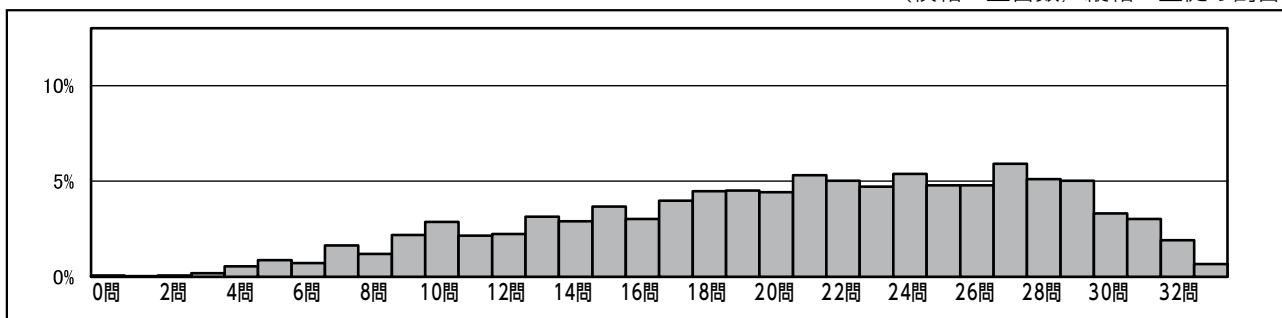
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合（％）				
			社会的 事象への 関心・意欲・ 態度	社会的 思考・判断 表現	社会的 な 観察・資料 活用 の技能	社会的 事象に ついての 知識・理 解	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答
1	地域学習	(1)①	石川県の自然(能登島)			○					
		(1)②	石川県の交通(小松空港)			○	91.6	91.6	0.0	5.9	2.5
		(1)③	石川県の市町(加賀市)			○	70.8	70.8	0.0	25.5	3.8
		(2)	石川県の地形(白山の高さ)			○	82.9	82.9	0.0	15.7	1.5
		(3)	地図記号(史跡)			○	59.6	59.6	0.0	17.5	23.0
		(4)	縮尺と方位の活用(七尾市)		○	○	75.9	75.9	0.0	16.4	7.8
2	地域学習	(1)①	赤道の位置			○	80.3	80.3	0.0	19.3	0.4
		(1)②	世界の主な大陸(オーストラリア大陸)			○	91.6	91.6	0.0	4.9	3.5
		(2)①A	日本の位置(太平洋)			○	83.0	83.0	0.0	14.5	2.5
		(2)①B	日本の領土(南鳥島)	○		○	77.9	77.9	0.0	18.9	3.2
		(2)②	日本と周辺の国(方位)			○	82.9	76.3	6.6	16.0	1.1
		(2)③	日本と周辺の国(距離)	○		○	61.6	60.7	0.9	36.4	2.0
3	地域学習	(1)	調べる方法	○		○	89.0	83.3	5.6	4.5	6.6
		(2)①	調べたことの整理(工夫や努力)		○	○	89.5	89.5	0.0	9.8	0.7
		(2)②	祭りの意義(願い)		○		○	52.5	52.5	0.0	41.9
4	産業と国土	(1)A	那覇市の気候(東京との比較)			○	61.5	61.5	0.0	37.4	1.1
		(2)B	沖縄県の伝統的な家屋(特色)			○	93.1	88.2	4.9	1.6	5.3
		(2)C	沖縄県の伝統的な家屋(防災)		○	○	79.7	7.5	72.1	15.1	5.2
		(3)D	沖縄県の生活の工夫(川の特徴)		○	○	54.3	47.3	7.0	32.7	13.0
		(3)E	沖縄県の生活の工夫(水不足)		○	○	48.2	48.2	0.0	40.6	11.1
5	産業と国土	(1)	出荷までの作業			○	79.5	79.5	0.0	18.6	1.9
		(2)	せりの役割(値段)			○	53.7	53.7	0.0	33.6	12.7
		(3)①	漁業別生産量(沖合漁業)			○	84.7	84.7	0.0	11.3	4.0
		(3)②	200海里水域の影響		○	○	26.7	17.1	9.6	60.9	12.4
		(3)③	学習問題の設定	○			2.4	2.2	0.2	80.9	16.7
		(4)	水産資源の管理		○	○	44.3	44.3	0.0	48.9	6.8
		(5)	魚の価格と水揚量の関係		○	○	65.8	35.7	30.1	14.8	19.4
6	地域学習	(1)	水道施設や設備の管理			○	78.4	78.4	0.0	11.6	10.0
		(2)A	県と市町の取組(県の浄水場の広がり)		○	○	21.7	16.7	5.0	50.6	27.7
		(2)B	県と市町の取組(安定した供給)		○	○	10.5	9.2	1.3	55.0	34.5
		(3)	節水の工夫	○		○	40.3	36.0	4.3	32.0	27.7

《中学校第3学年 社会》

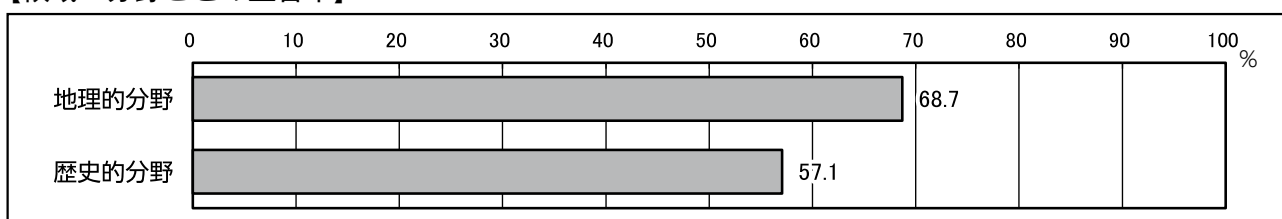
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,506人	62.7%	20.7問／33問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1)A 六大陸 (ユーラシア大陸)	96.2
2	1(1)B 三大洋 (大西洋)	88.4
3	2(2)① 歴史上の事象 (冠位十二階)	83.6

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	4(5)② 日本の工業 (工業地域の立地の特色)	31.3
2	2(4)② 歴史上の事象 (摂関政治)	32.7
3	5(2)② 歴史上の事象 (インド大反乱)	35.2

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	4(5)② 日本の工業 (工業地域の立地の特色)	19.1
2	3(6) 歴史上の事象 (参勤交代の影響)	14.0
3	5(2)③ 歴史上の事象 (開国後の貿易)	13.6

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【地理的分野】

- ◎：世界を代表する大陸や海洋の基礎的な知識を理解すること〔1(1)〕
- ▼：工業地域の特色について、資料から読み取ったことを基に考察し表現すること〔4(5)②〕

【歴史的分野】

- ：律令国家の確立に至るまでの過程について、歴史的事象を理解すること〔2(2)①〕
- ▼：参勤交代が外様大名に与えた影響について、資料から読み取ったことを基に考察し説明すること〔3(6)〕
- ▼：近代の基礎・基本となる歴史的事象について、資料や既習の知識を基に考察すること〔5(2)②〕

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（社会）

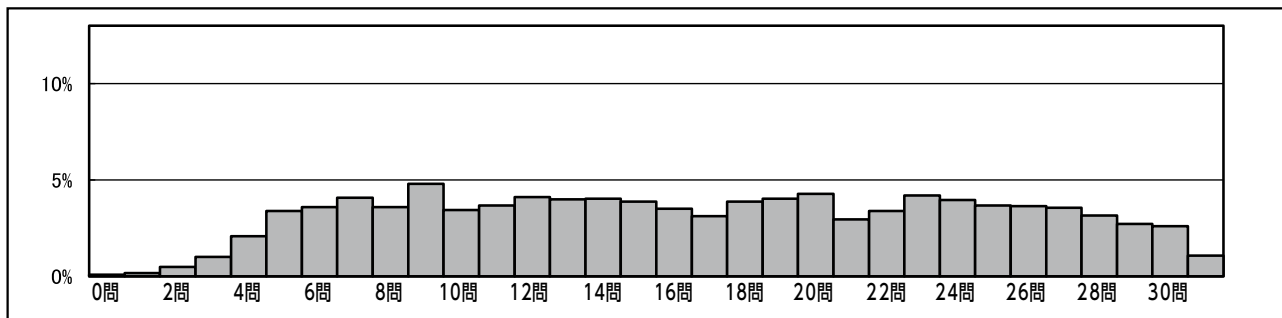
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合 (%)					
			社会的な 知識理解 資料活用 の技能	社会的な 思考判断 表現	社会的な 事象への 関心・意欲・ 態度	社会的な 事象について の知識理解	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答	
1	地理的分野	(1)A	六大陸(ユーラシア大陸)									○
		(1)B	三大洋(大西洋)				○	88.4	88.4	0.0	10.6	1.0
		(2)	赤道の位置	○			○	75.5	75.5	0.0	24.5	0.0
		(3)	世界の宗教(キリスト教)	○			○	59.0	59.0	0.0	40.9	0.1
		(4)	世界の気候の特色(雨温図)		○		○	67.9	67.9	0.0	32.0	0.2
		(5)	時差の計算				○	63.3	63.3	0.0	36.4	0.3
		(6)①	マレーシアの輸出額の説明				○	76.0	76.0	0.0	23.8	0.2
		(6)②	マレーシアの輸出品の変化		○		○	76.9	76.9	0.0	20.7	2.4
		(6)③	日本企業が東南アジアに進出する理由		○		○	72.5	63.0	9.5	17.7	9.9
2	歴史的分野	(1)	歴史上の事象(弥生時代の生活)		○			64.3	64.3	0.0	35.6	0.1
		(2)①	歴史上の事象(冠位十二階)				○	83.6	83.6	0.0	16.3	0.1
		(2)②	歴史上の事象(大化の改新, 天武天皇)				○	69.0	69.0	0.0	30.4	0.6
		(3)	歴史上の人物(鑑真)	○			○	73.4	73.4	0.0	20.6	6.0
		(4)①	歴史上の事象(国風文化)				○	67.3	67.3	0.0	25.2	7.5
		(4)②	歴史上の事象(摂関政治)		○		○	32.7	10.2	22.5	57.5	9.8
3	歴史的分野	(1)	歴史上の事象(平将門の乱)				○	37.4	37.4	0.0	62.3	0.2
		(2)	歴史上の人物(平家物語)	○			○	55.5	55.5	0.0	44.3	0.2
		(3)	歴史上の事象(源頼朝)				○	51.7	51.7	0.0	39.0	9.3
		(4)	歴史上の事象(室町幕府)				○	62.1	61.7	0.4	31.4	6.5
		(5)	時代の流れ(並び替え)				○	72.0	72.0	0.0	27.7	0.3
		(6)	歴史上の事象(参勤交代の影響)		○		○	38.5	34.7	3.8	47.5	14.0
4	地理的分野	(1)	日本周辺の海流(千島海流)				○	68.8	68.8	0.0	27.6	3.6
		(2)	日本の地形の特色(環太平洋造山帯)				○	54.5	54.5	0.0	36.9	8.6
		(3)	日本周辺の地形の特色(海溝)				○	70.6	70.6	0.0	29.1	0.2
		(4)	北海道の農業(学習課題)		○		○	78.0	72.9	5.1	16.0	6.0
		(5)①Y	日本の工業(工業地域の発展)		○		○	79.3	75.2	4.1	13.4	7.3
		(5)①Z	地理的事象(東京大都市圏)				○	40.8	40.8	0.0	48.1	11.1
		(5)②	日本の工業(工業地域の立地の特色)		○		○	31.3	29.3	2.0	49.6	19.1
5	歴史的分野	(1)①	歴史上の事象(下田)				○	67.5	67.5	0.0	32.2	0.3
		(1)②	歴史上の事象(オランダ)		○		○	55.7	55.7	0.0	40.1	4.2
		(2)①	歴史上の事象(領事裁判権)				○	50.0	50.0	0.0	41.2	8.8
		(2)②	歴史上の事象(インド大反乱)				○	35.2	35.2	0.0	64.1	0.7
		(2)③	歴史上の事象(開国後の貿易)		○		○	53.9	26.8	27.1	32.5	13.6

《中学校第3学年 英語》

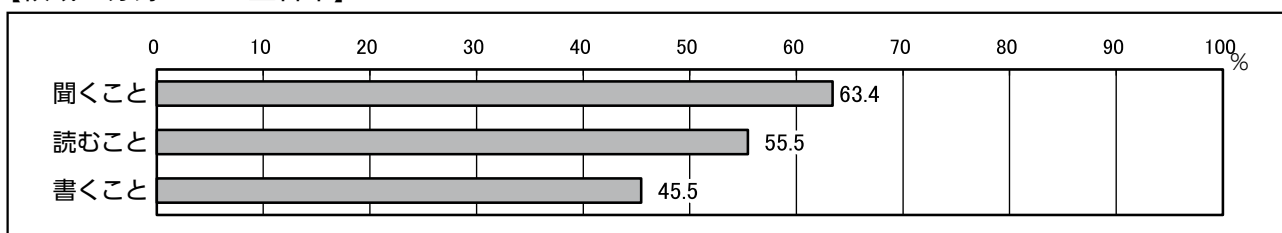
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,506人	53.9%	16.7問／31問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1 No.1 短い英文の内容 (好きなこと) の聞き取り	88.1
2	2 状況判断し短い英文の内容 (降りる人物) の聞き取り	75.7
3	9(1) 情報を整理しながら状況の正確な読み取り	72.2

【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	10① 状況に合う英文 (動詞) への書きかえ	14.5
2	10③ 状況に合う英文 (動名詞・不定詞) への書きかえ	20.4
3	10② 状況に合う英文 (接続詞) への書きかえ	31.1

【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	10③ 状況に合う英文 (動名詞・不定詞) への書きかえ	23.6
2	7(2) 言語の使用場面・働き (気持ちを伝える) に応じた筆記	22.1
3	10② 状況に合う英文 (接続詞) への書きかえ	18.4

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【聞くこと】

- ◇：状況を判断し、英文の内容を正しく聞き取ること〔2〕
- ▼：話しかけの内容を聞き取り、適切に応じること〔3〕

【読むこと】

- ▼：言語の使用場面や働き、語句の役割に気を付けながら、短い英文を正しく理解すること〔5〕
- ▽：情報を整理しながら大切な部分や、書き手(話し手)の情報を適切に読み取ること〔9(1)(2)〕

【書くこと】

- ▼：語順や語形に気を付けながら、場面や状況に応じて正しく書くこと〔6, 10〕
- ▼：自分の考えや気持ちが伝わるよう、まとまりのある英文を書くこと〔11〕

()内：設問番号

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（英語）

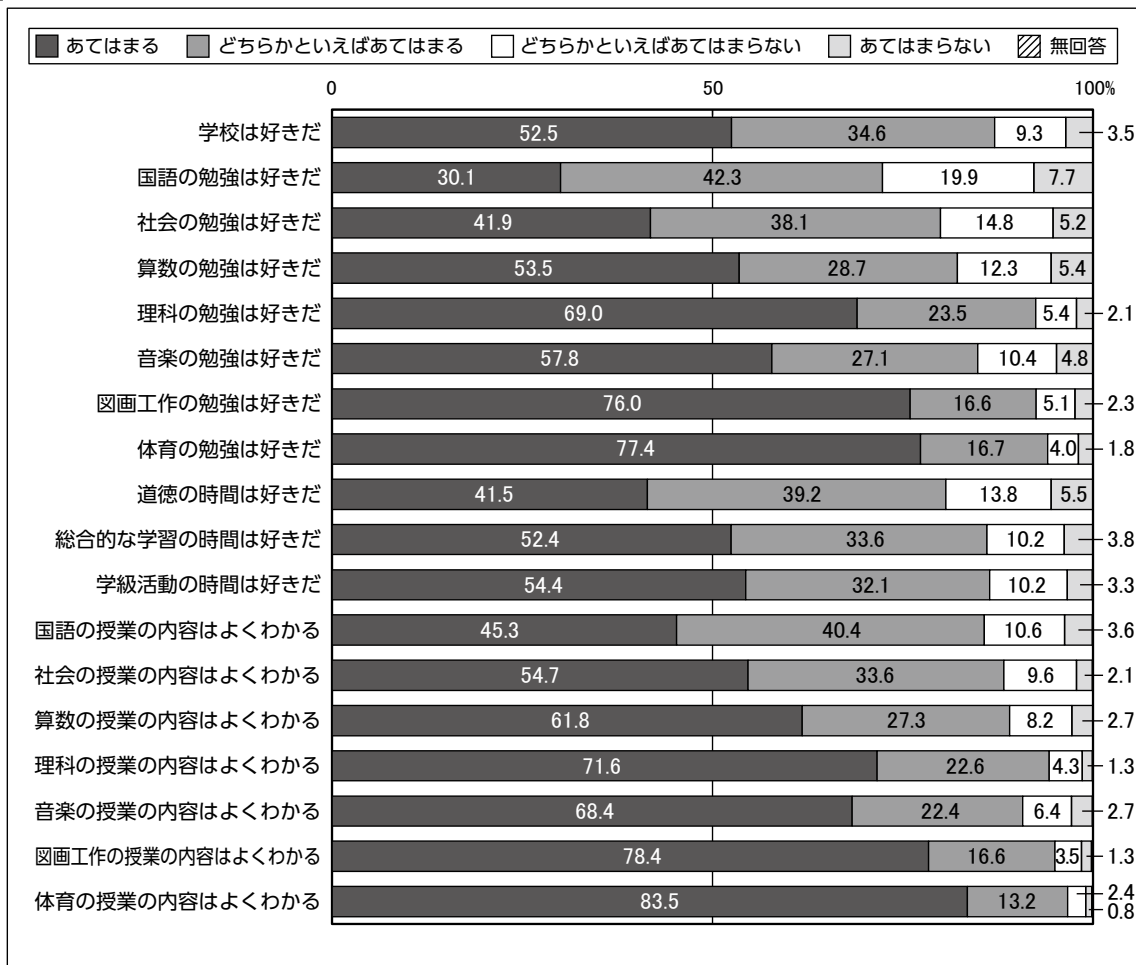
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合 (%)						
			への 関心・ 意欲・ 態度	外国 語表 現の 能力	外国 語理 解の 能力	言語 や文 化に つい ての 知識 理解	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答	
1	No.1	聞くこと	短い英文の内容(好きなこと)の聞き取り			○						
	No.2		短い英文の内容(出発日)の聞き取り			○		57.9	57.9	0.0	41.9	0.2
2		聞くこと	状況判断し短い英文の内容(降りる人物)の聞き取り			○		75.7	75.7	0.0	24.1	0.2
3	No.1	聞くこと	話しかけ(When did you start playing?)に応じること			○		49.1	49.1	0.0	49.8	1.1
	No.2		話しかけ(Do you often come to this swimming pool?)に応じること			○		61.4	61.4	0.0	37.6	1.0
	No.3		話しかけ(How long did you stay there?)に応じること			○		51.8	51.8	0.0	47.3	0.9
4	No.1	聞くこと	情報を整理しながら内容の要点(曜日)の聞き取り			○		59.7	59.7	0.0	36.5	3.8
	No.2		情報を整理しながら内容の要点(すること)の聞き取り			○		54.6	20.3	34.3	36.2	9.2
	No.3		情報を整理しながら内容の要点(打合せ時間)の聞き取り			○		72.0	72.0	0.0	21.5	6.5
5	(1)	読むこと	人称代名詞(所有格)を用いた英文の理解			○	○	60.2	60.2	0.0	39.7	0.1
	(2)		三人称単数現在形を用いた英文の理解			○	○	69.2	69.2	0.0	30.6	0.2
	(3)		be動詞を用いた文の内容に対する応答の仕方の理解			○	○	44.9	44.9	0.0	54.9	0.3
	(4)		言語の働き(考えや意図を伝える)に応じた英文の理解			○	○	49.0	49.0	0.0	50.7	0.3
	(5)		言語の働き(相手の行動を促す)に応じた英文の理解			○	○	42.5	42.5	0.0	57.1	0.4
	(6)		言語の使用場面(買物)に応じた英文の理解			○	○	52.2	52.2	0.0	47.0	0.8
6	(1)	書くこと	be動詞を用いた英文の語順			○	○	68.2	67.8	0.4	30.7	1.1
	(2)		主語+動詞+目的語+目的語を用いた英文の語順			○	○	35.8	34.6	1.2	63.0	1.2
	(3)		前置詞句の後置修飾を用いた英文の語順			○	○	46.0	45.2	0.8	52.4	1.6
	(4)		従属節を含む英文の語順			○	○	69.8	67.4	2.4	28.3	1.8
	(5)		疑問詞を用いた英文の語順			○	○	42.3	41.3	1.0	55.9	1.8
7	(1)	書くこと	言語の使用場面・働き(情報を伝える)に応じた筆記	○	○			54.9	38.8	16.1	34.5	10.7
	(2)		言語の使用場面・働き(気持ちを伝える)に応じた筆記	○	○			48.2	27.0	21.3	29.7	22.1
	(3)		言語の使用場面・働き(考えや意図を伝える)に応じた筆記	○	○			58.1	43.5	14.6	28.2	13.7
8		読むこと	全体の概要の読み取り			○		57.4	57.4	0.0	41.6	1.0
9	(1)	読むこと	情報を整理しながら状況の正確な読み取り			○		72.2	72.2	0.0	26.9	0.9
	(2)		書き手(話し手)の情報の読み取り			○		58.9	56.9	1.9	34.7	6.5
	(3)		話の詳細な情報の読み取り			○		48.0	18.7	29.4	34.1	17.8
10	①	書くこと	状況に合う英文(動詞)への書きかえ			○	○	14.5	8.6	5.9	71.5	14.0
	②		状況に合う英文(接続詞)への書きかえ			○	○	31.1	29.2	1.9	50.4	18.4
	③		状況に合う英文(動名詞・不定詞)への書きかえ			○	○	20.4	17.6	2.8	56.0	23.6
11		書くこと	まとまりのある英文を書くこと	○	○			56.1	13.6	42.5	29.6	14.3

2 質問紙調査結果

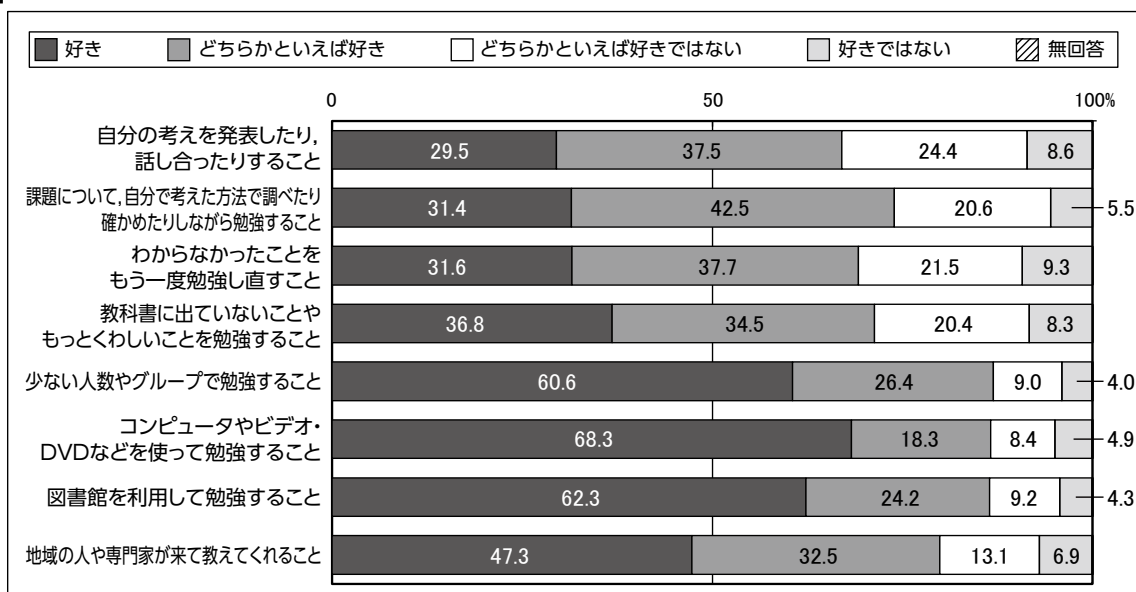
※質問紙調査については、無回答の割合（数値）は表記していない。

《小学校第4学年》 学校数（児童数）：205校（4,462人）

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

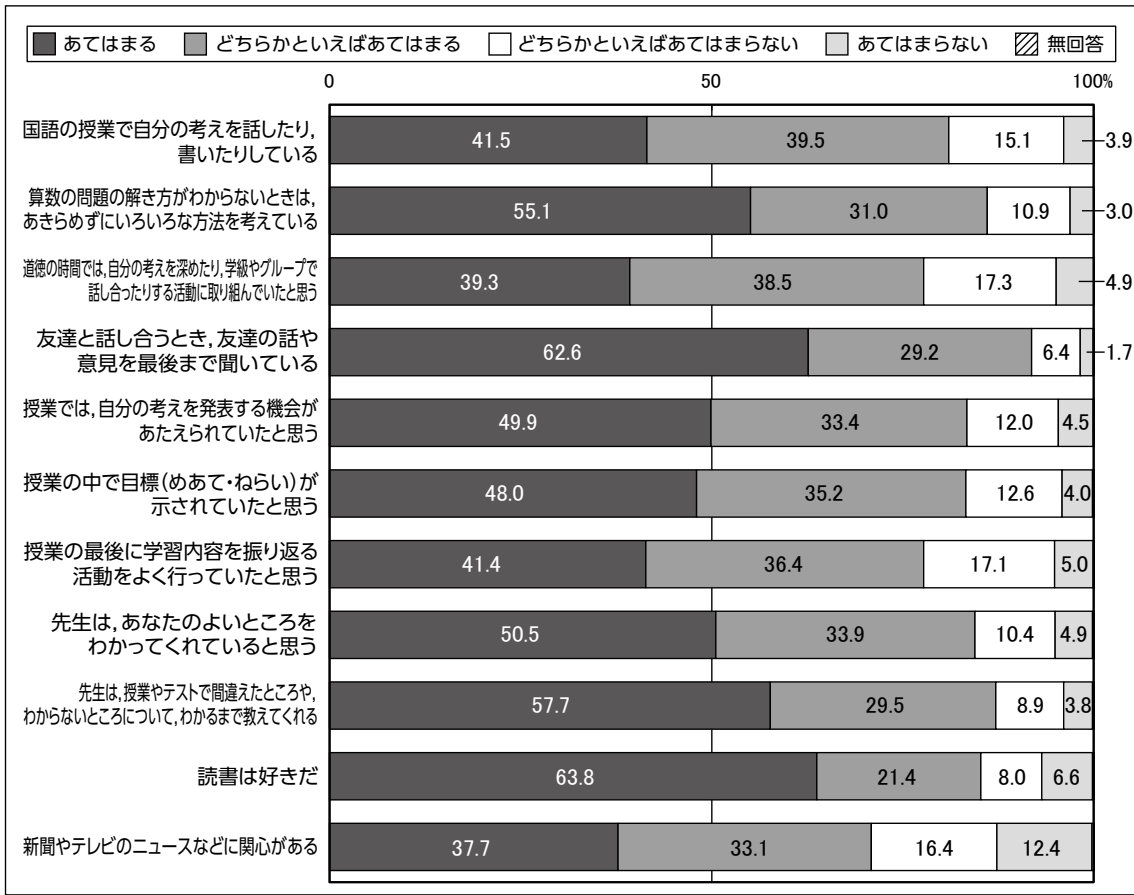


2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



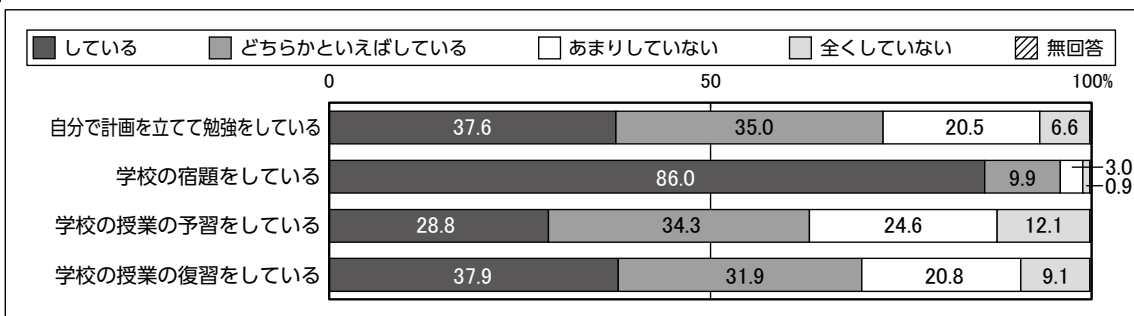
3

次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。



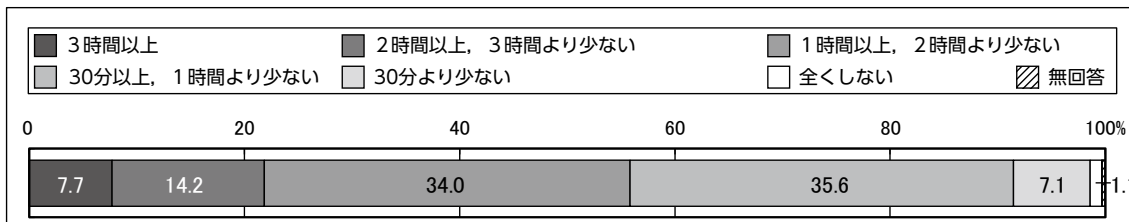
4

あなたは、家で次のようなことをしていますか。

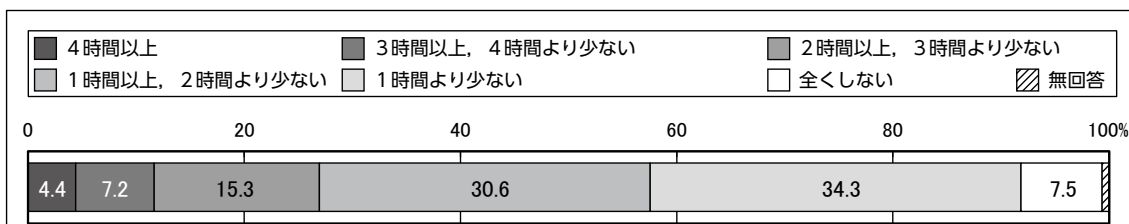


5

(1) あなたは、学校の授業時間以外に、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。)

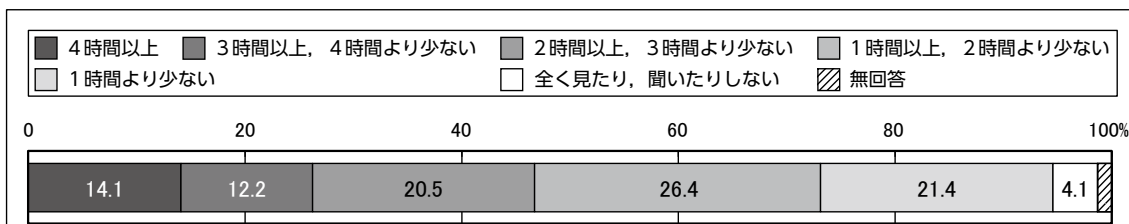


(2) あなたは、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。)

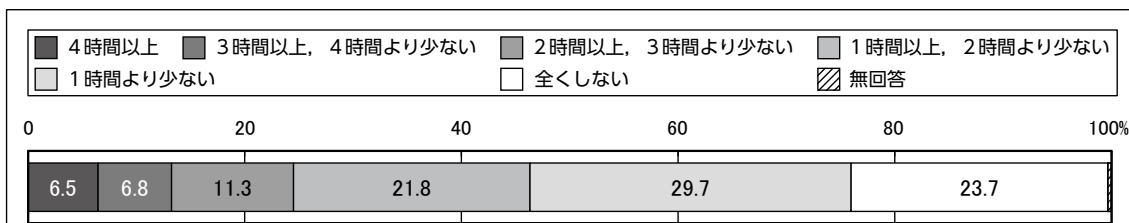


6

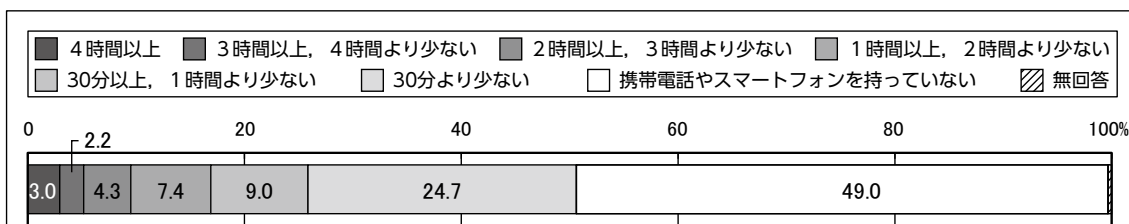
(1) あなたは、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間はのぞきます。)



(2) あなたは、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームもふくみます。)をしますか。

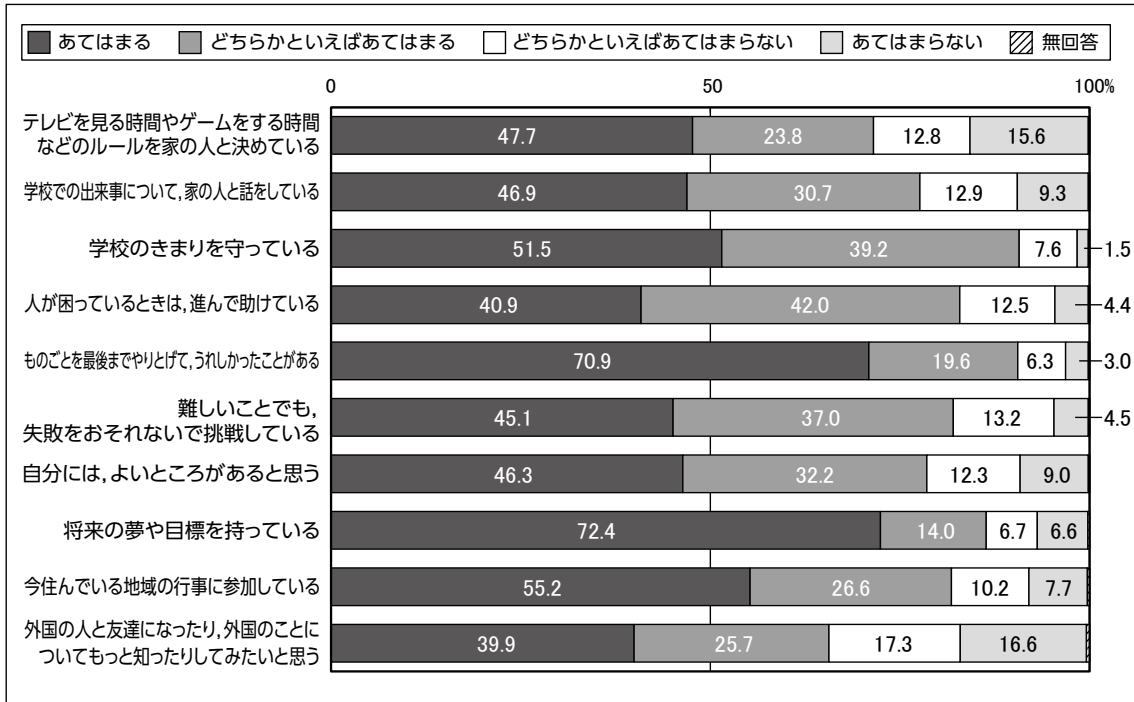


(3) あなたは、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間はのぞきます。)



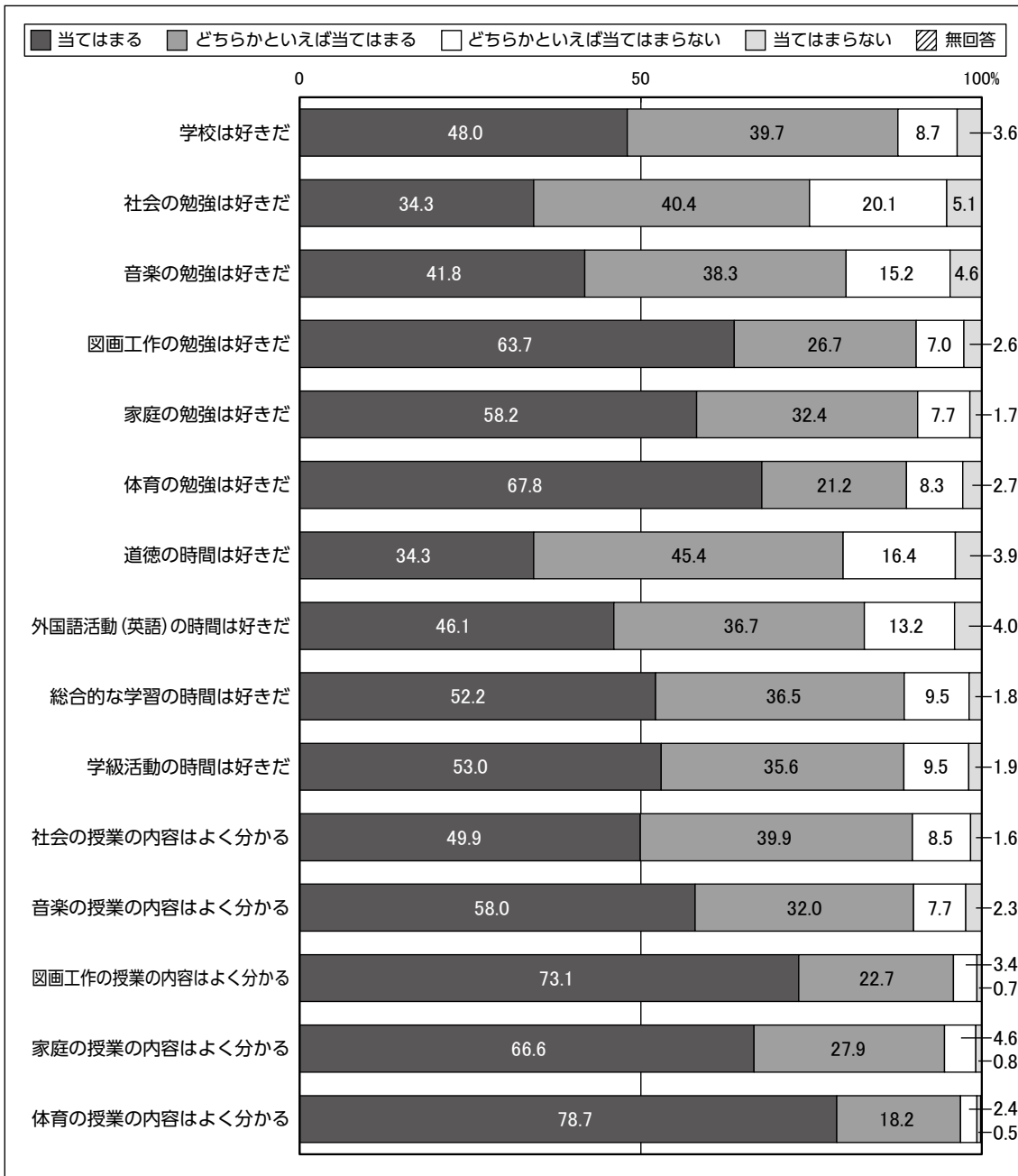
7

次のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。



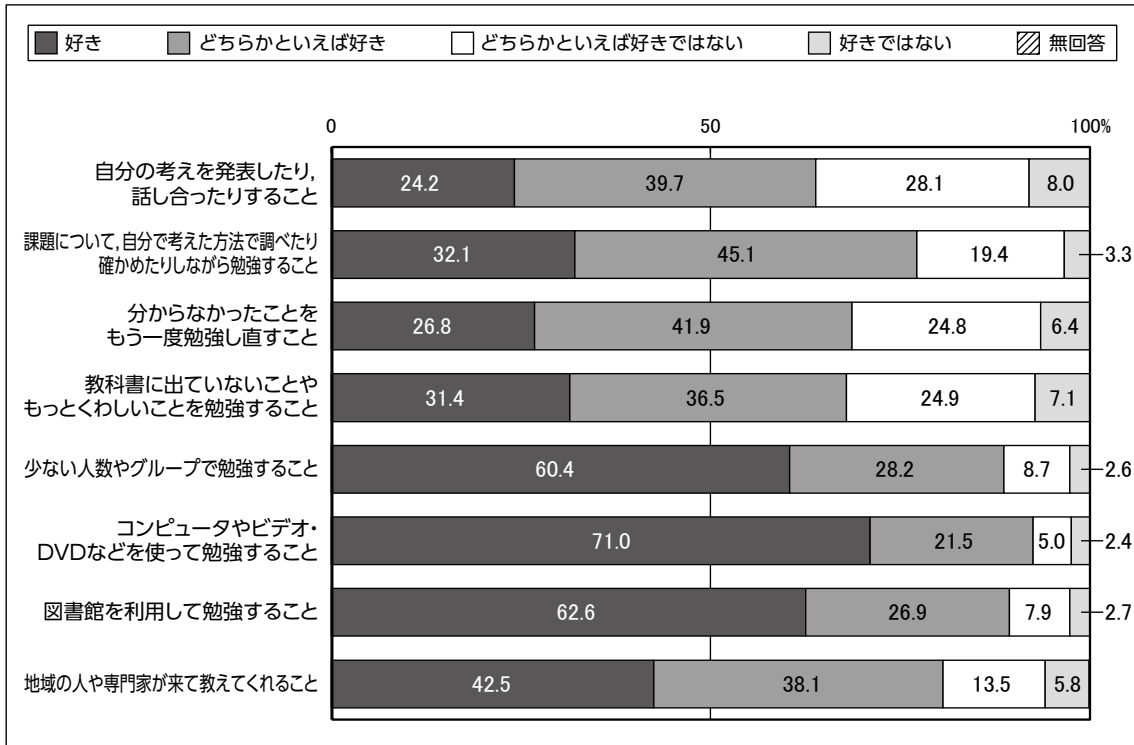
《小学校第6学年》 学校数（児童数）：205校（4,974人）

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



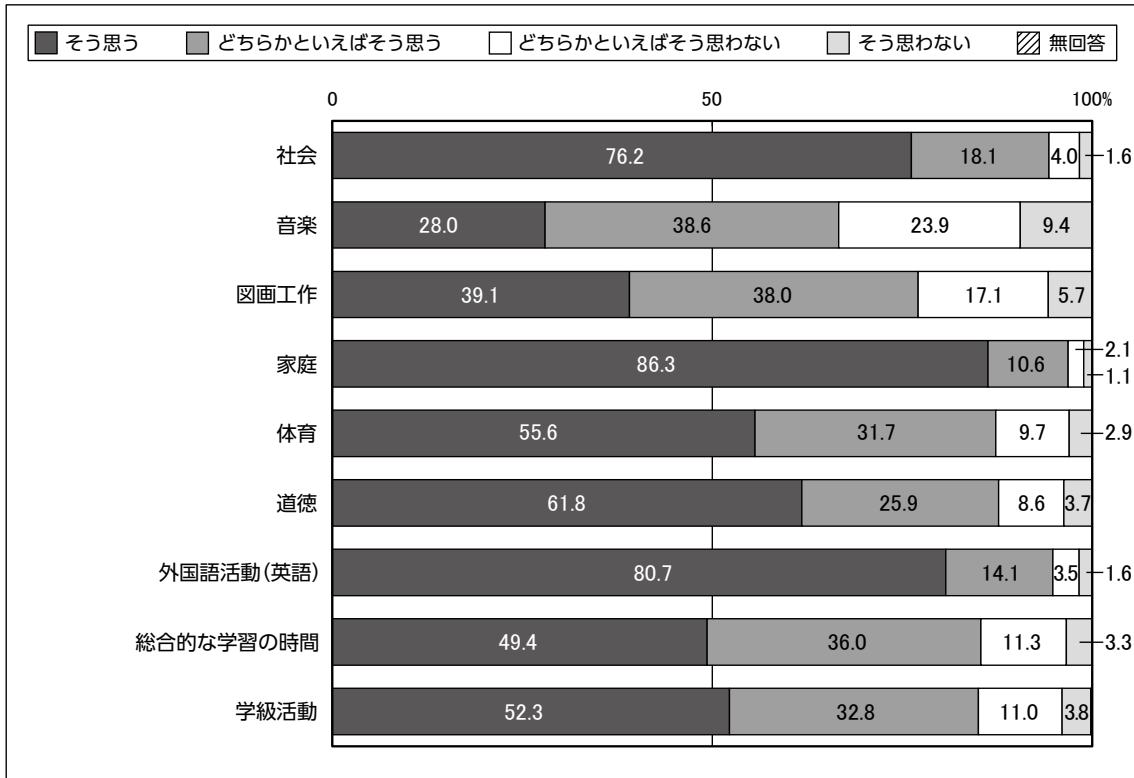
2

あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



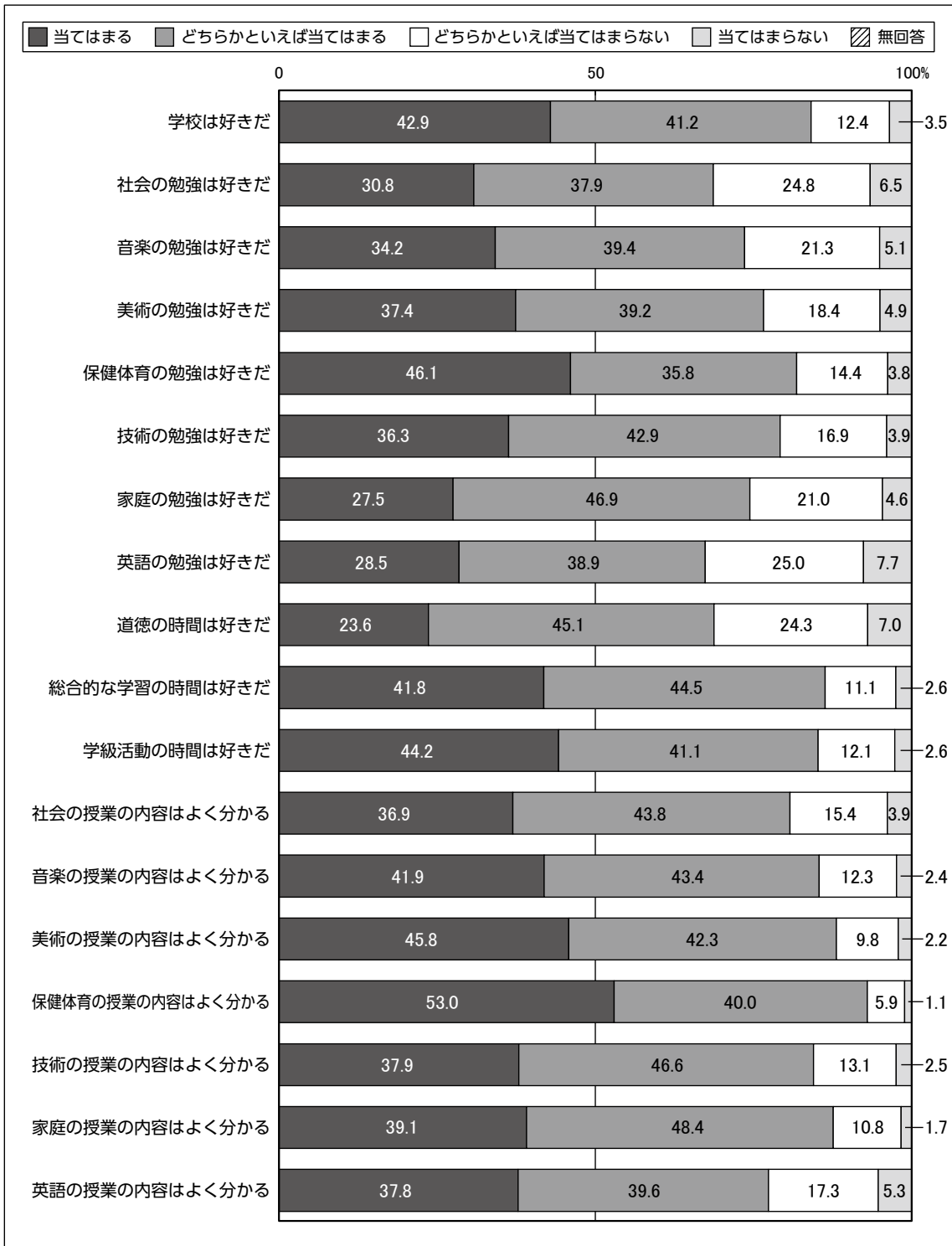
3

あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。



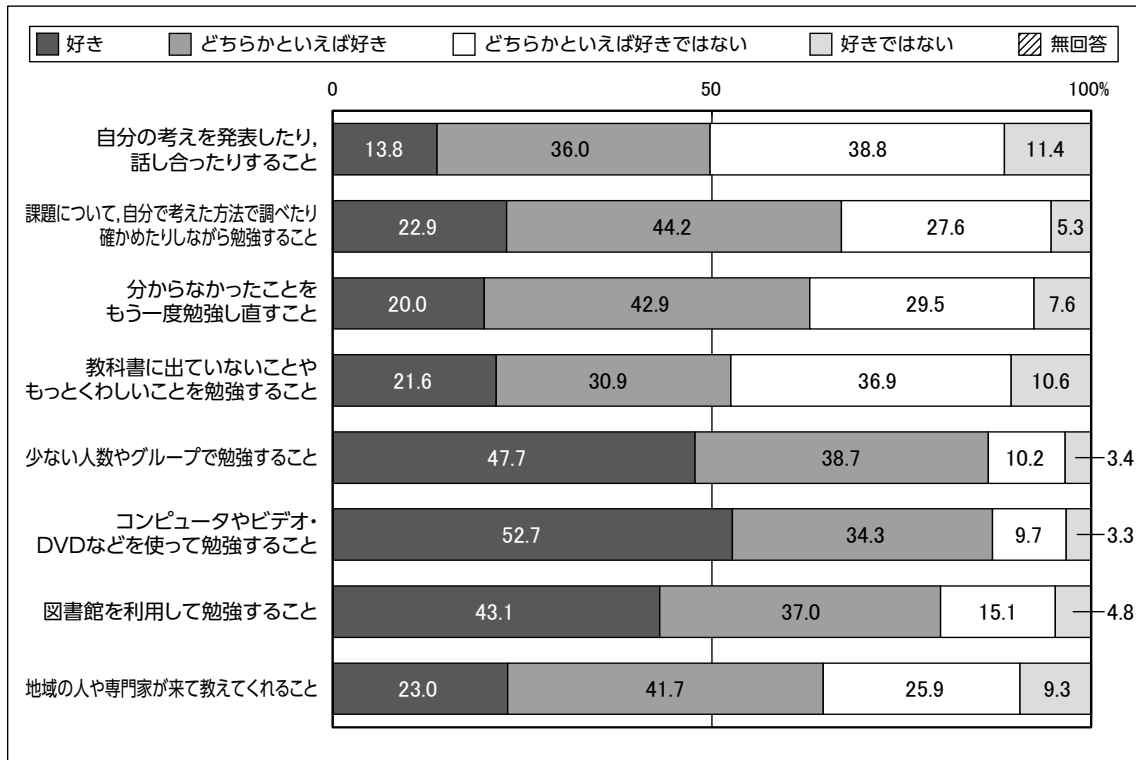
《中学校第3学年》 学校数（生徒数）：85校（2,509人）

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



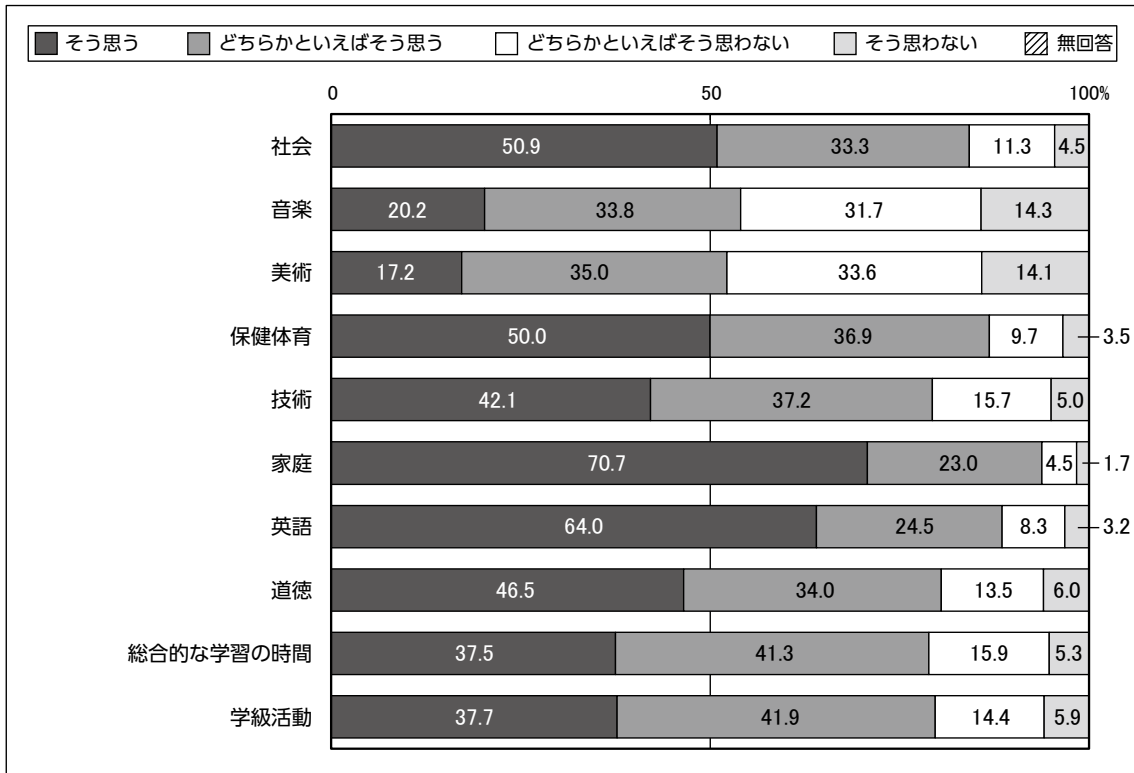
2

あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



3

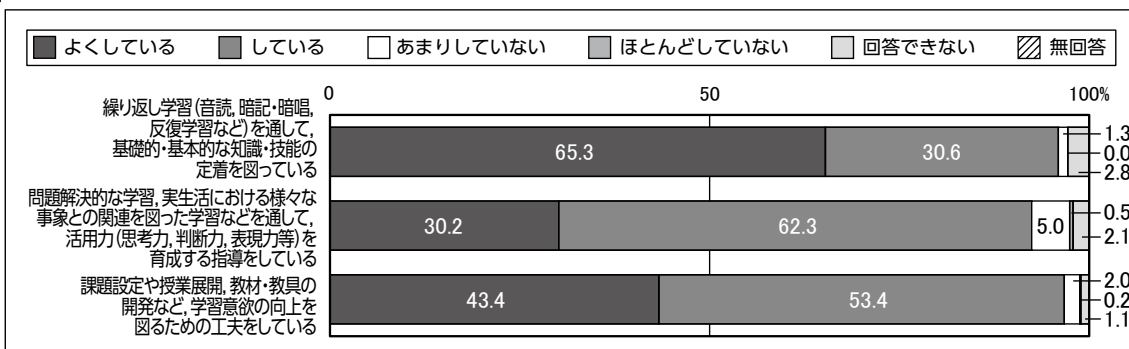
あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出るときに役立ったりすると思いますか。



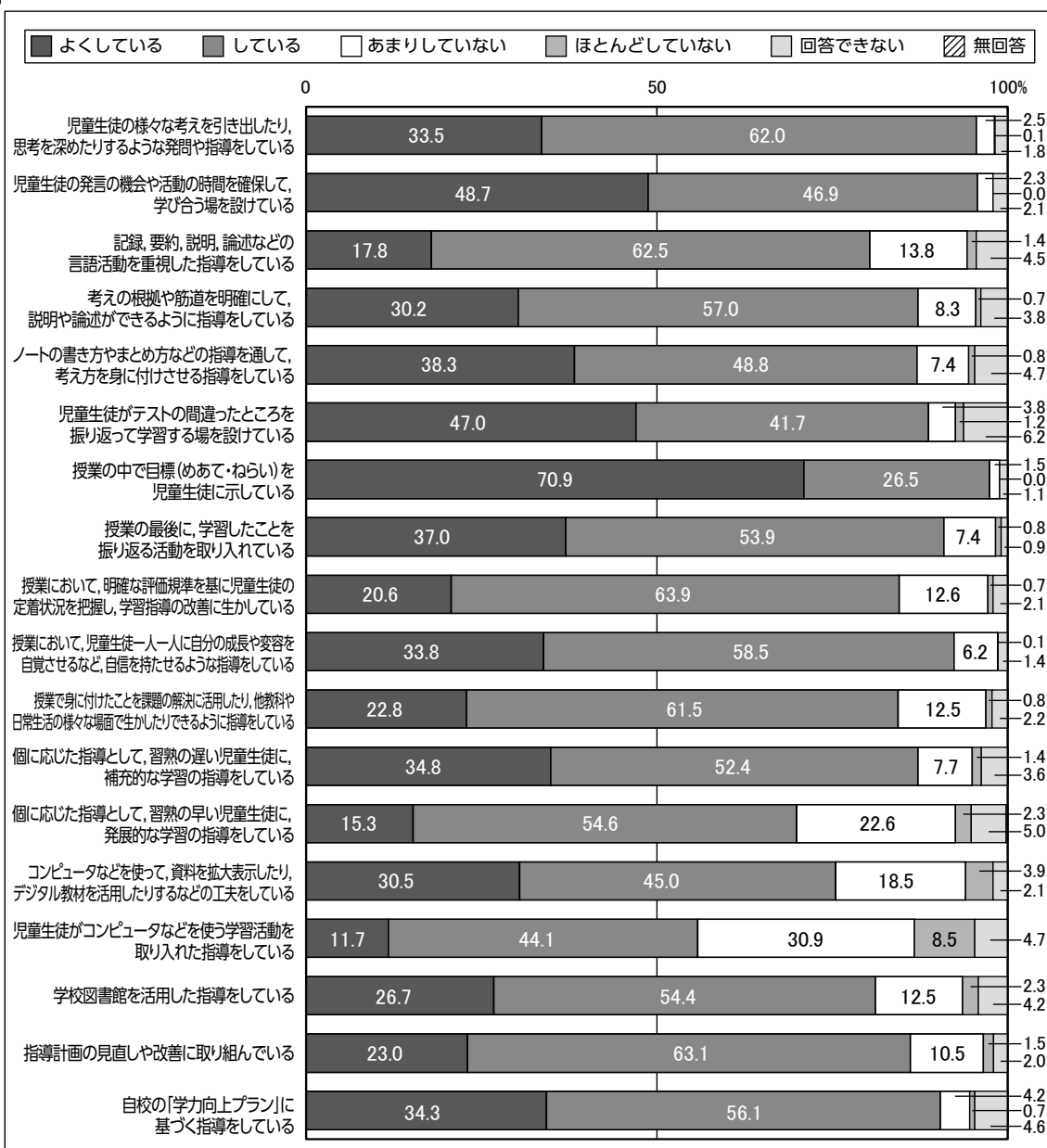
《小学校教員》 抽出校数（教員数）：70校（1,100人）

次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

1 学力の重要な要素に関すること



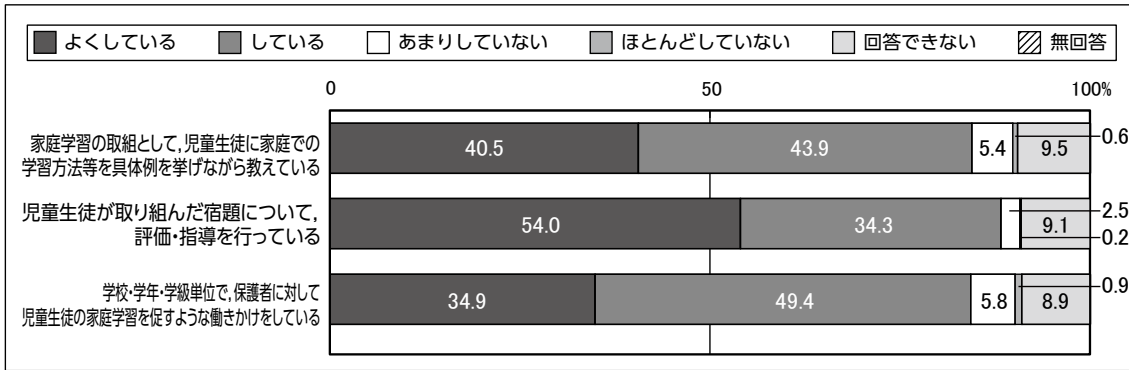
2 教科等に関すること



※ここでいう「コンピュータなど」とは、パソコン（タブレット端末を含みます。）、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指します。

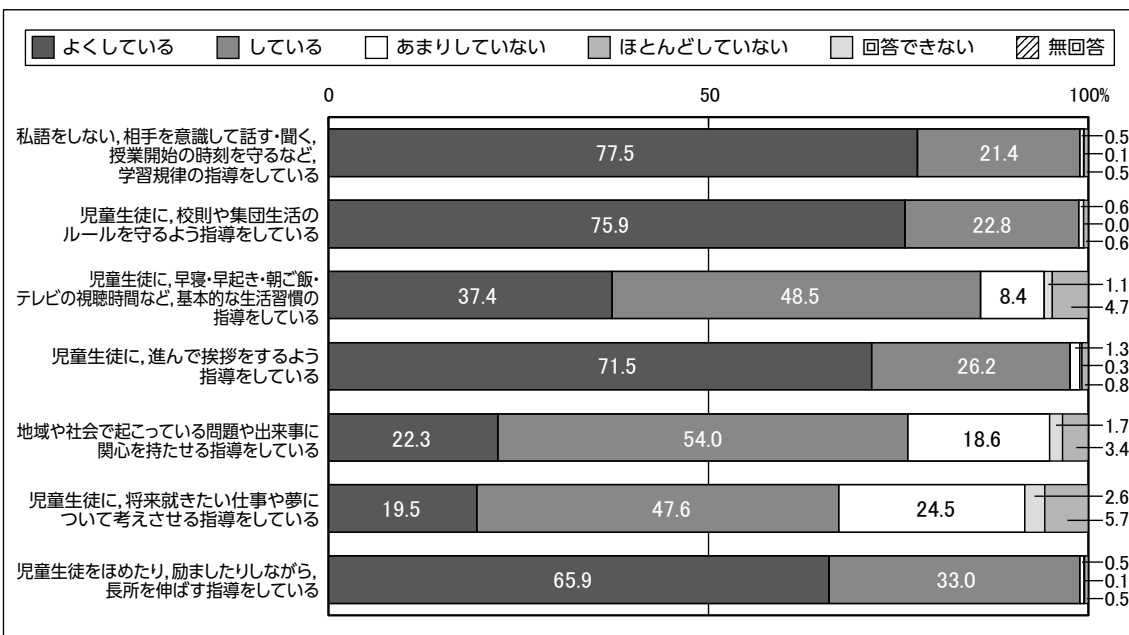
3

家庭学習に関すること



4

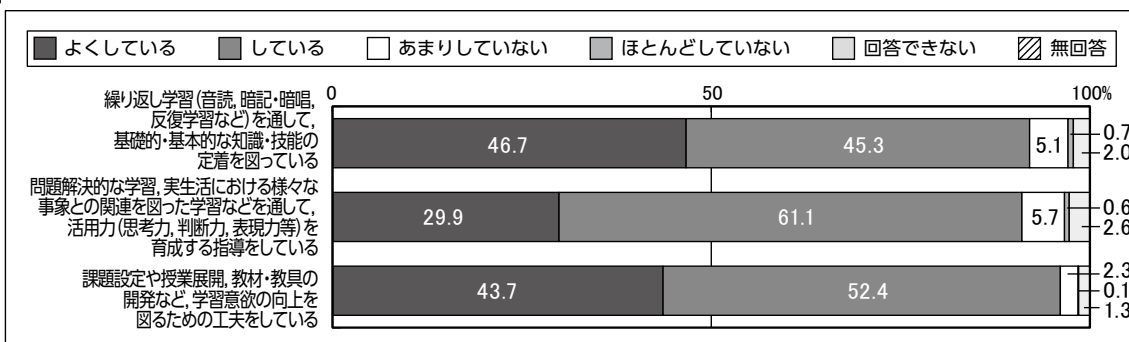
学習規律等に関すること



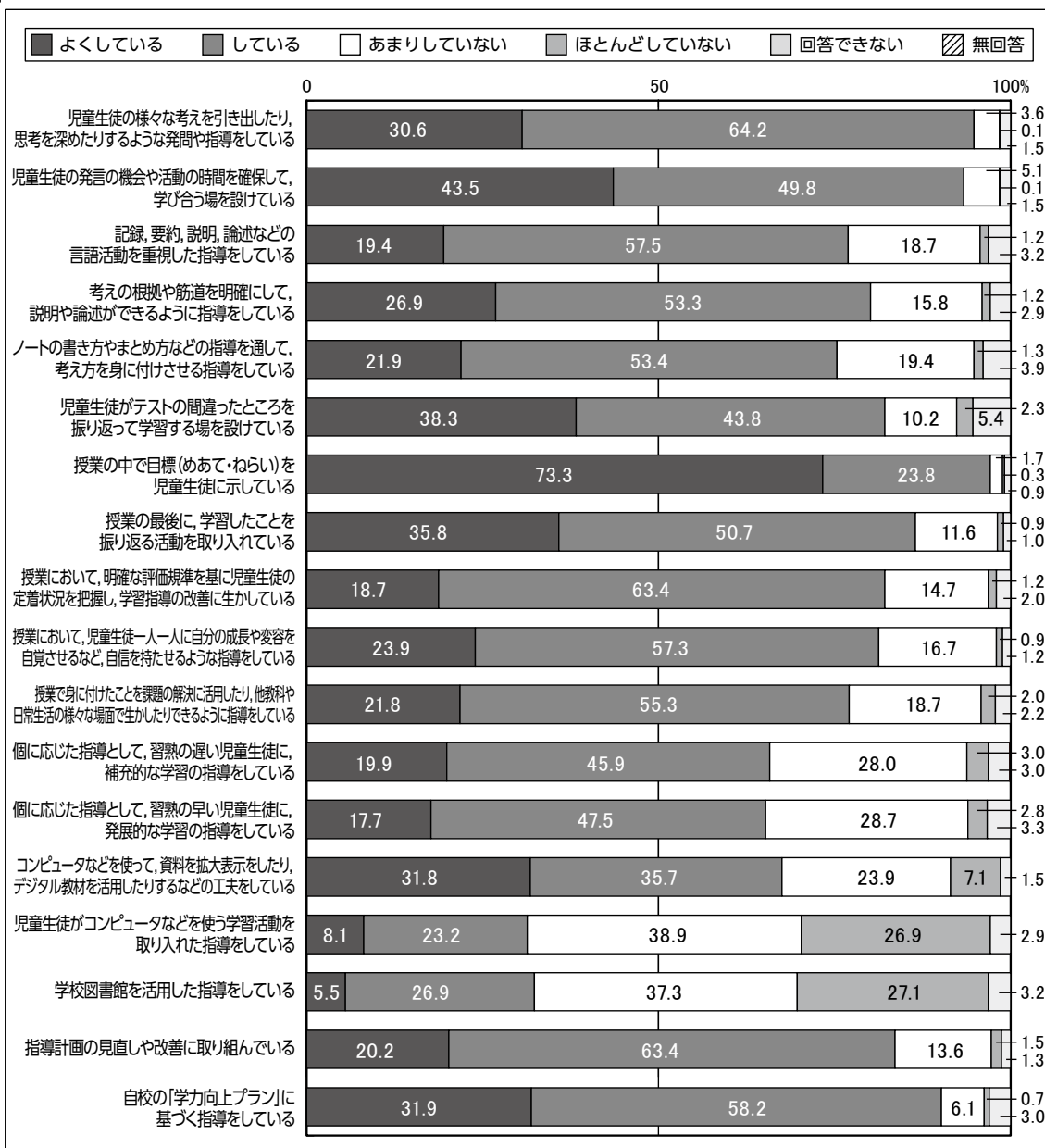
《中学校教員》 抽出校数（教員数）：33校（689人）

次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

1 学力の重要な要素に関すること



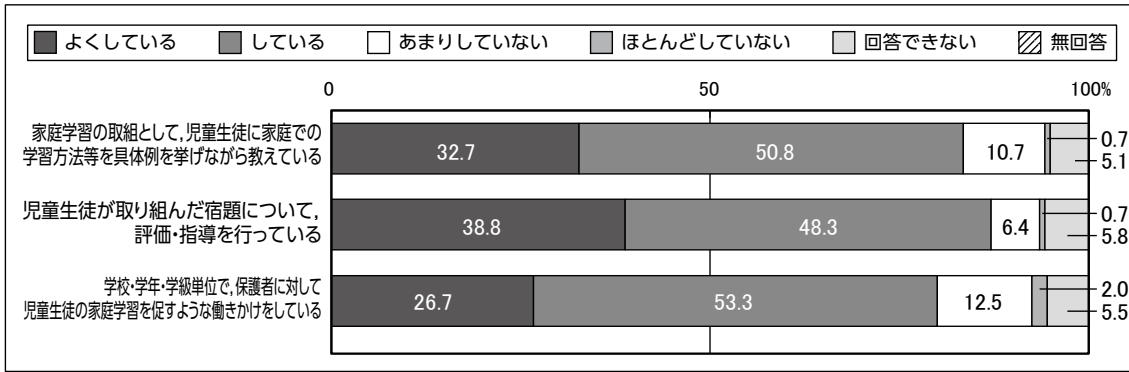
2 教科等に関すること



*ここでいう「コンピュータなど」とは、パソコン（タブレット端末を含みます。）、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指します。

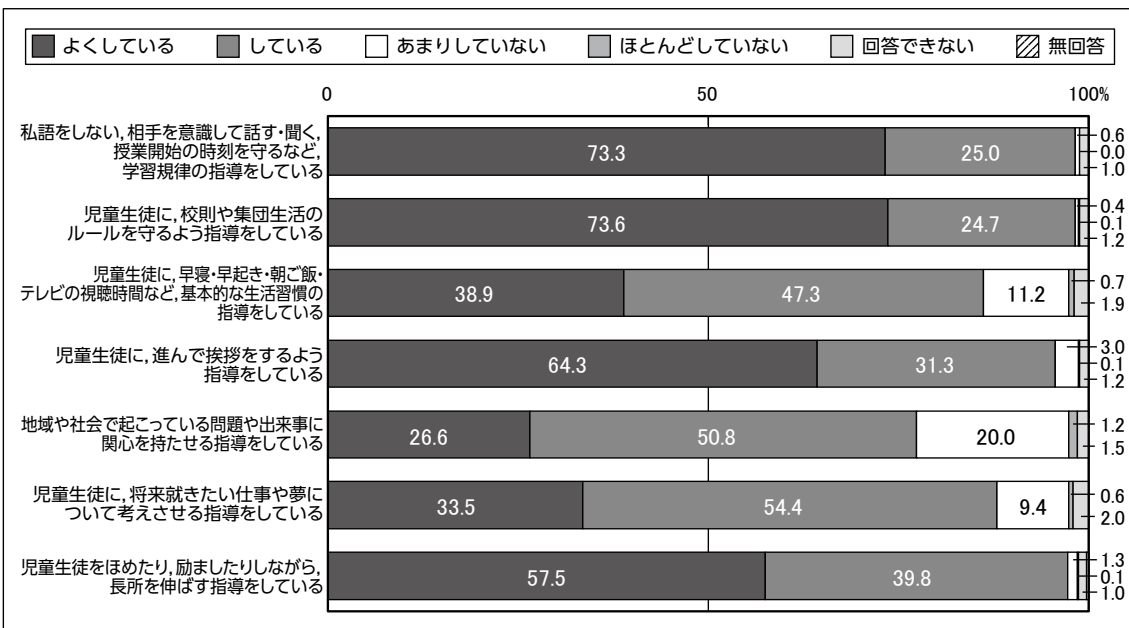
3

家庭学習に関すること



4

学習規律等に関すること



平成 30 年度
「基礎学力調査」－結果の概要－

平成 30 年 7 月発行

石川県教育委員会事務局学校指導課

〒 920-8575 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

TEL.076-225-1827

e-mail : gakusi@pref.ishikawa.lg.jp